

札幌の特色を活かした国際金融都市の実現に向けた基礎調査業務
質問と回答(令和6年8月 23 日)

質問 No.1

該当部分	仕様書 P1 2 業務目的
質問	「誘致戦略」とあるが、補助金、税の軽減など札幌市の予算に関わる措置を行う可能性もあるのか。またその金額規模はいかほどか。
回答	実施について検討しておりますが、現時点では未確定です。

質問 No.2

該当部分	仕様書 P1 2 業務目的
質問	GX産業とあるが、想定しているのは TSH 提案書にある GX 重点8分野でよろしいか。
回答	8分野に限らず、可能性のある関連する産業を幅広く含みます。

質問 No.3

該当部分	仕様書 P1 2 業務目的
質問	「海外資産運用会社等を誘致」とあるが、何件を目標としており、運用額はどれぐらいを想定しているか。
回答	ご提案ください。

質問 No.4

該当部分	仕様書 P1 2 業務目的
質問	「施策を構築するための基礎」とあるが、具体的にはどのようなアウトプットがあれば良いのか。
回答	ご提案ください。

質問 No.5

該当部分	提案説明書 P2 4(2)
質問	「国際金融都市として札幌がより発展するための参考となりうる」、「特にモデル都市」と記載しているが、現時点でどこを想定しているか。
回答	ご提案ください。

質問 No.6

該当部分	提案説明書 P2 4(4)
質問	「ヒアリング調査を行う対象事業者」の想定している数は何社か。またここにはヒアリングをしてほしいという企業はあるか。
回答	ご提案ください。

質問 No.7

該当部分	提案説明書 P2 4(5)
質問	「中長期的なロードマップ及び各段階に応じた誘致戦略」で必須な項目などはあるか。
回答	必須項目はありません。

質問 No.8

該当部分	提案説明書 P2 4(6)
質問	「施策実行時の実効性」とは、どこまで算出する必要があるか。
回答	ご提案ください。

質問 No.9

該当部分	提案説明書 P3 6(1)
質問	「実施委員会」は外部有識者か。
回答	外部有識者を含みます。

質問 No.10

該当部分	仕様書 P2 7
質問	「中間報告」の実施時期は想定された時期があるか、あるいは提案によるか。
回答	ご提案ください。

質問 No.11

該当部分	提案説明書 P5 7(3)
質問	「委員会によるヒアリング」において、プレゼンテーションはプロジェクター等での投影などによる説明形式か。あるいは提案書の書面のみの読み上げによる提案か。前者の場合、プロジェクターやスクリーン等は貴市にて準備いただけるか。
回答	提案書を各委員に配布し、プロジェクター等での投影はございません。

質問 No.12

該当部分	提案説明書 P5 7(3)
質問	PC とプロジェクターでのプレゼンの場合、企画提案書とは別途 PPT での投影用資料の作成が可能か、あるいはワードのみの投影によるプレゼンか
回答	－

質問 No.13

該当部分	提案説明書 P5 7(3)
質問	プロジェクターの端子は HDMI か VGA か
回答	－

質問 No.14

該当部分	提案説明書 P5 7(3)
質問	プレゼンの時間はいつ決まるのか
回答	8月最終週にお知らせします。

質問 No.15

該当部分	提案説明書 P5 7(3)
質問	当日は現地参加を見込んでいるが、急きょ台風で移動が出来なくなった場合は、当日オンラインにすることは可能か。 (現地参加の場合も念のため、オンラインミーティング用の URL もお送りいただきたい)
回答	可能です。後日お送りします。

質問 No.16

該当部分	提案説明書 P5 7(3)
質問	オンラインミーティングは zoom、Webex、Teams のどれになるか。
回答	Teams です。

質問 No.17

該当部分	提案説明書 P5 7(3)
質問	オンラインミーティングが Webex 以外の場合、弊社は PC 環境のセキュリティの観点で Webex のみしか対応できないため、弊社から Webex で会議案内メールをお送りし、そこでプレゼンを行うことは可能か
回答	対応しかねます。